

# 人がつながる次代を創る

～思いやりのあるまちづくり～

議長のお役を戴いた為、議会での質問が出来ず一年ぶりの活動(議会)報告となりました。皆様方には平素より大変お世話になり厚くお礼申し上げます。昨年の8月末をもって「議長職」を無事に終えることが出来たことのご報告と心からの感謝を申し上げます。

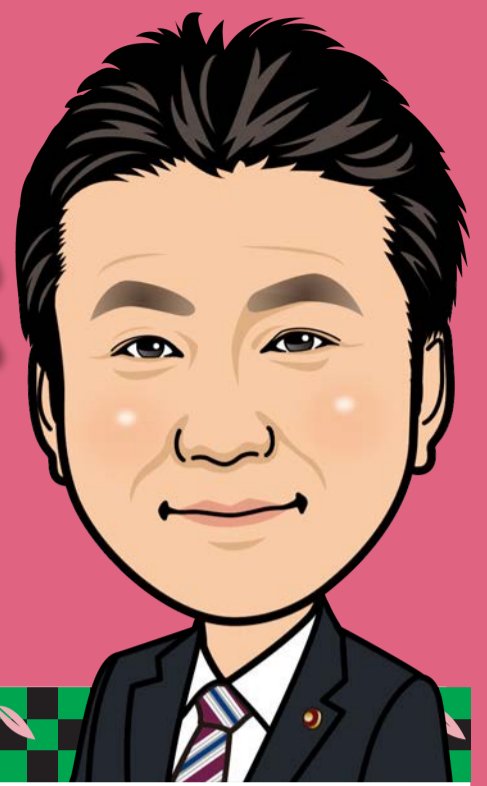
さて、令和2年は新型コロナウイルス感染から始まり、収束どころか、第3波の拡大傾向が続く中で、日々ストレスをお感じのことと思います。任期後半の議会運営は主にコロナ対策に追われ、様々な感染予防策を講じながら進めて参りました。議長として議会の先頭に立ち、党派を越えて数多くの要望を取りまとめて市長に手交し、コロナ対策に関する多数の施策に繋がってまいりました。

市民の皆さんが不安に感じることなく生活が出来ることを常に最優先に考え、一議員に戻った後もこれまでの経験を基に議会活動を精一杯頑張ってまいります。更なるご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

松原市議会議員

自由民主党

# ささもと ゆうじ



## 活動報告

2021年 **新春** 号



### 議会報告

【令和2年 第3回定例会(9月)】

個人質問(9月17日)

#### ① 学校教育について

1) 問 コロナ禍における本市の教育の現状と今後の見通しについて

答 遅れたスタートでも授業時間を調整確保し、一斉と個別の指導を効果的に運用しつつ、一人ひとりのつまずきを丁寧にみとり、学習支援を進めて参りたい。

質問の様子は  
こちらから  
ご覧いただけます。



2) 問 一人一台タブレットの効率的効果的な活用方法について

答 発達段階に応じた日常的な使い方を工夫し、学習意欲の向上に向け、また学習理解を促進し、学力向上に効果的に活用していきたい。

3) 問 コロナ禍における今後の教育環境の在り方について

答 「これからの学校教育基本構想検討委員会」並びに「通学区審議会」からの全学年単学級の改善や小規模校に対する意見を踏まえ、教育委員会において今後も適正化に向けて検討をすることに変わりはない。

#### ② 人材育成(人材誘致)について

1) 問 本市の人材育成(人材誘致)の考え方について

答 若手職員育成には的確な研修を実施し、スキルアップや意識改革に取り組んでいる。管理監督職員にはコミュニケーション力の向上、労務管理、ハラスメント防止等の研修を行い、マネジメント力向上に取り組んでいる。組織の活性化も図り、人材誘致に繋がる人材育成に努める。



2) 問 本市のハラスメントに対する考え方について

答 「心身に苦痛を与え、人格、尊厳及び勤務環境を害するもの」と考え、ハラスメント防止に関する要綱を定め、研修と周知啓発に努めている。

#### ③ 防災について

1) 問 コロナ禍における避難所運営について

答 コロナ対応の市の避難所運営マニュアルを作成したが、松原防災士会など各種団体と協力しながら各避難所のマニュアルを作成し、円滑な運営に努めている。



平素は大変お世話にてよりありがとうございます。  
コロナ禍です。本文書にこの挨拶とさせていただきます。  
篠本 雄嗣 プロフィール 宜しくお願い致します。

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| ■ 昭和46年7月16日生まれ      | ■ 総務建設委員会副委員長(元職)      |
| ■ 松原市立天美小学校卒業        | ■ 議会運営委員会副委員長(現職)      |
| ■ 松原市立松原第五中学校卒業      | ■ 防災士・松原防災士会相談役        |
| ■ 大阪府立生野高等学校卒業(42期生) | ■ 日本防災士会(大阪府南河内ブロック)所属 |
| ■ 広島大学経済学部卒業         | ■ 自由民主党大阪府連 青年局顧問      |
| ■ 松原市役所奉職            | ■ 家族構成:妻、2女、1男         |
| ■ 第72代議長(元職)         | ■ 趣味:スキー、バドミントン、       |
| ■ 監査委員(元職)           | ■ 旅番組を観ること             |
| ■ 福祉文教委員会委員長(元職)     | ■ モットー:誠心誠意            |
| ■ 予算特別委員会委員長(元職)     |                        |

2) 問 自主防災組織の組成・育成に係る市の関わりについて

答 地域住民による組織的な防災活動を進めるため、自主防災組織の設立や活動並びに地区防災計画の策定支援を行い、地域防災力の向上に努める。



松原防災士会について詳しくはこちら

[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/matsubarabousaishi](https://peraichi.com/landing_pages/view/matsubarabousaishi)



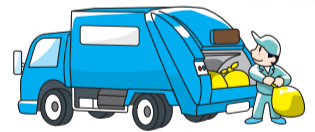
総務建設委員会協議会一般質問(9月23日)

〇「ふれあい収集の拡充(思いやり収集)と今後のごみ収集について」

質問の様子は  
こちらから  
ご覧いただけます



ある日、一人のご年配の女性から要望を戴きました。「重いゴミを持ってステーションまで運ぶことが困難になってきた。個別のふれあい収集は頼めば対応して貰えるが、自分だけ掃除当番から抜けるのは申し訳ない。軽ダンプ車で進入出来る所までなんとか来てもらい、地域的に戸別収集してもらえないか?」との相談でした。



現在、ごみ収集の方法は、戸別と集団があります。市民サービスの向上と不法投棄防止を目的に戸別収集が増えましたが、狭い道が多いためマンションを除いて集団収集は1,430か所も残っています。高齢化が益々進み、ごみ出しに苦勞される方が増加します。車が侵入出来ない地域には、高齢者が多く住まわれている可能性もあります。狭隘な市内3地域がまさに集団から戸別へと実現しましたが、本市の喫緊の課題と考え、高齢者のごみ出し支援強化のため「(仮称)思いやり収集」の推進と共に国の制度を活用し、収集体制改善に向け検討を進めてもらいたいと思います。

編集・発行者:自由民主党会派 篠本 雄嗣

ホームページを開設しています、ぜひ登録お願いします。アドレスはこちら → <http://y-sasamoto.sakura.ne.jp>



## 【令和2年 第4回定例会(12月)】

### 個人質問(12月8日)

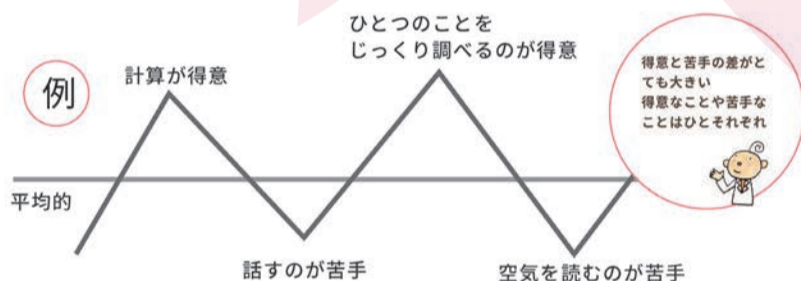
#### ○発達支援について

2013年、アメリカ精神医学会の精神疾患の診断・統計マニュアル(DSM)の基準が変わったことで軽度も含まれるようになり、また、社会的認知が広まったことで保護者の受け入れが進んだことにより、発達診断や検査を受ける子どもの数が増えています。一般的に「発達障害」という言葉が使われますが、障害とはそもそもその人が生きていくうえで妨げとなるものが「障害」という考え方もあり、「発達凸凹(でこぼこ)」、「発達の特性」といった表現の方が相応しいと考えられています。(詳しくは下記をご覧ください)

実際に育児で悩まれたお母さん達の生の声を集め、様々に現場を調査研究した事に基づいて市の発達支援の在り方について質問し、関係機関全体の療育のスキルアップや充実の為に「児童発達支援センター」を松原市に設置することを提案しましたところ、今後の展開について勉強してまいりたいとの回答でした。乳幼児期の「早期発見・早期療育」がなにより大切です。関連施策の充実を目指して「親の会」と連携し、今後も小さな声を聴き逃すことなく、出来ることから市へ働きかけて参ります。

#### ●発達障害ってどんな障害？

発達の進み方に、早いところや遅いところ(発達の凸凹ともいいます)があり、苦手なことや上手くできないこと増えて、生活や仕事で困ってしまう状態



発達障害の特徴  
 (「特性」と表現することが多いです)によって分類されています

- 発達障害**
- ・ASD [自閉症スペクトラム症]
  - ・ADHD [注意欠如多動症]
  - ・SLD (特異的学習症) など

#### ●どんなことが起こりやすいの？(例)

学校に通う時期..... 大人になると.....

落ち着きがない 片付けや整理が苦手	人間関係 空気がよめない	仕事のミスが多く 長続きしない	家事や育児が うまくこなせない	パートナーや子どもの 気持ちの理解が苦手...

- こんな気持ちになりやすい
- ・自信がない
- ・自分がヘンだと感じる
- ・生きにくいかんじ
- ・状況がわからなくてこわい
- ・わかってもらえない
- ...

#### ●どれぐらいの人がいるの？原因は？

100人に6-7人くらい\*

発達障害は  
 ○ももとのその人の特性  
 ×努力不足

※このシートの全文、さらに詳しい情報はウェブサイト公開中

子ども情報ステーション  
 発達障害

\*文部科学省が平成24年に実施した「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」の結果より

子ども情報ステーション by ぶるすあるは > 子どもも大人もイラストで学ぶ「発達障害」ver.1 kidsinfost.net

活動報告は、公式ホームページ・ブログ・Facebookでも  
 ご覧いただけます。

公式ホームページ

ブログ(ゆうさんのブログ)

<http://y-sasamoto.sakura.ne.jp>

<http://ameblo.jp/yuusan-0716/>

ささもとゆうじ  検索



スマートフォンからは  
 こちらのQRコードを  
 ご利用ください。



Facebookでは「ささもとゆうじ」で検索

## 総務建設委員会協議会一般質問(12月14日)

### ○本市の地球温暖化対策

#### ～ゼロカーボンシティ～について

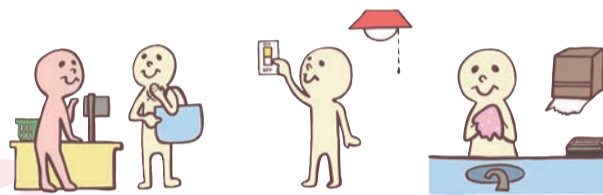
地球温暖化が世界の共通課題としてパリ協定が締結されました。2050年で温室効果ガスの排出量と吸収量が等しくなる「実質ゼロ」の実現に向け、日本も欧州に次いで法制化が先日決まりました。



質問の様子は  
 ごちから  
 ご覧いただけます。

松原市は森林が無いのでガスの吸収量は皆無に等しい。だからこそ自治体の責務として「ゼロカーボンシティ」を表明し、市民と企業と協力して強力に進めていく必要があると訴えました。

子ども達に安心安全で住みやすい環境を残すことが今の大人の役目です。市は調査研究を進めるとの考えを示しましたので、その取り組みを今後しっかりと確認してまいります。



## 地域活動

市の観光協会が主催する「まつばらよろしおあがり旅」の中で環境を考える「むぎわらストローづくり」に講師として協力しました。種まきから収穫、そして獲れた小麦粉でピザづくり、ストローづくりを親子で楽しみました。一連のプログラムを通じて記憶に残る体験が出来たのではないかと思います。



収穫した小麦の  
 選別にも挑戦!



小麦と  
 背くらべ!



種まきから収穫、  
 獲れた小麦粉で手作り  
 ピザ完成で～す!

#### ●市政相談は随時

#### ●育児・発達相談も随時(予約要/保育士の妻が対応)

市政に対するご要望、ご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。

## ささもとゆうじ後援会事務所

〒580-0033 大阪府松原市天美南4-10-3

携帯電話: **090-1445-1086** TEL/FAX: 072-283-1414

E-mail: [y.sasamoto@pink.zaq.jp](mailto:y.sasamoto@pink.zaq.jp)

ささもとゆうじ後援会では、各種後援会活動などでご支援いただける方を随時募っております。  
 皆様方のお役に立てる議員にお育てくださいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。